

事務事業名	道道2丁目通拡幅用地買収支援事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業	法令根拠	
政策名	総合計画 110	交通・情報のネットワークづくり	所属部門	経済 部 商工都市振興 課 街路用地 係(グループ)	
施策名	計画 218	道路交通網の整備	課長名	木村 淳彦	担当者名 青柳 静男 (内441)
基本事業名	体系 44112	幹線道路網の整備促進	予算科目	会計 款 項 目 事業 1 7 4 7	道々2丁目通整備事業
全庁共通課題	<input checked="" type="checkbox"/> 協働のまちづくり <input type="checkbox"/> 男女共同参画 <input type="checkbox"/> 食のまちづくり <input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 次世代				
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 全体計画の投入量を記入 (開始年度 年度 ~) (16 年度 ~ 19 年度)				

事業概要 道道2丁目通橋梁整備事業に伴い、道からの委託事業を受けて拡幅にかかる土地買収及び物件移転補償を行う。 受託事業区間 東4条～東芽室西21号 ・道路延長L=1,290m W=27.50～31.00m 対象関係者 約110人	全体計画 (単位:千円)	
	特定財源	
	一般財源	
	その他	
	事業費計(A)	
	人件費	
正規職員従事人数		
人件費計(B)		
トータルコスト(A)+(B)		

1 現状把握の部 (DO)	
(1) 事務事業の目的と効果 手段(具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	
16年度実績 事業委託者である帯広土木現業所と協議しながら、補償費の精査を行い、用地交渉にあたる。その後補償契約を締結し、所有権の移転登記を行い補償費を支払う。	活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 用地買収件数 件 イ 物件移転補償件数 件 ウ
17年度計画 「平成16年度と同様」	対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 関係者数 人 イ ウ
対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 2丁目通拡幅にかかる、用地買収及び物件移転補償関係者	成果指標(対象における意図された対象の程度)数字は記入しない 名称 単位 ア 拡幅用地買収面積 m ² イ ウ
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 用地買収及び物件移転補償により2丁目通拡幅工事用地の確保	上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 拡幅工事の進捗率 % イ ウ
結果(どんな結果に結び付けるのか) ・4車線化により交通渋滞の解消を図る ・幹線道路網の整備促進を図る	

(2) 総事業費・指標等の推移									
	単位	14年度 (実績)	15年度 (実績)	16年度 (実績)	17年度 (見込)	18年度 (目標)	19年度 (目標)	20年度 (最終目標)	
投入量	事業費	千円		352,433	608,254	464,900	6,084		
	一般財源	千円							
	その他	千円							
	事業費計(A)	千円	0	0	347,196	608,254	464,900	6,084	0
	人件費	人			3	4	4		
	正規職員従事人数	年間			2,221	4,000	4,000		
人件費計(B)	千円	0	0	20,521	0	0	0	0	
トータルコスト(A)+(B)	千円	0	0	367,717	608,254	464,900	6,084	0	
活動指標	ア	件			16	19	13	1	
	イ	件			34	39	22	1	
対象指標	ア	人			39	49	22	1	
	イ								
成果指標	ア	m ²			1,702.99	3,563.40	1,941.80	122	
	イ								
上位成果指標	ア	%			0	10	30	70	100
	イ								

(3) 事務事業の環境変化・町民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か? 近年の交通量の増加に伴い、2丁目通の4車線化及び橋梁整備工事について道に早期着手・完成を要望	事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期と比べてどう変わったのか? 特に変わってはいないが、地権者個人個人との交渉になるとそれぞれの事情によりスムーズには進まないことが多い
この事務事業に対して関係者(町民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか? 町民及び道路利用者より年々増加している通過交通に対処するため、道路の4車線化整備についての早期事業着手の要望があり、また沿線地権者による「2丁目通道路拡幅促進期成会」を組織し要望された。	

2 評価の部(SEE) *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価			
目的 妥当性 評価	政策体系との結びつき この事務事業の目的は町の政策体系に結びつくか？意図することが上位施策に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びつかない [理由] <input checked="" type="checkbox"/> 結びつく [理由]	3 改革・改善方向の部へ 道道2丁目通拡幅用地買収支援事業を進めることで、年々増加している通過交通に対応でき幹線道路網の整備促進につながる。
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 手が引ける [理由] <input checked="" type="checkbox"/> 手が引けない [理由]	3 改革・改善方向の部へ 道に4車線化工事を要望した当初より、用地取得業務受託で町が事業協力することが事業着手の条件となっている。
	対象・意図の拡大又は縮小余地 対象と意図の拡大・縮小の余地はないか？(拡大による成果向上、限定・縮小による公的関与の適正化やコスト削減はできないか)	<input type="checkbox"/> 余地がある [理由] <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由]	3 改革・改善方向の部へ 道からの受託授業であり、町としては拡大・縮小の余地はなく、事業費等は道の予算及び事業計画により実施していくことが適切である。
	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がある [原因] <input type="checkbox"/> 余地がない [理由]	3 改革・改善方向の部へ 土地買収年度を早めて成果を向上させることはできるが、道の財政上及び事業計画に問題が生じる。
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無と有の場合の問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 → 【問題解決策】 → 3 改革・改善方向の部へ	道道2丁目通4車線化事業も休止し、年々増加する通過交通問題も解決できなくなり、また幹線道路網整備計画にも支障が出る。
有効性 評価	類似事業との統廃合余地 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合余地はないか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある → (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 上記他に手段等の統廃合が可能 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 上記他に手段はあるが統廃合できない → [理由]	類似の事務事業はない <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない → [理由]
	全庁共通課題の貢献 全庁共通課題の解決に対してこの事業はどんな貢献をしましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> 貢献した → 【具体的に】 <input type="checkbox"/> 貢献していない → 【全庁共通課題にもかかわらず貢献していない場合はその理由】	道道2丁目4車線化事業は町民・行政として長年の懸案事業であり、全庁共通課題であることから貢献している。
	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(工法の適正化など)事業費を削減した場合の影響の有無と、問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 → 【問題解決策】 → 3 改革・改善方向の部へ	道からの受託授業であり事業費についても、道の財政上の問題であり、町で事業費削減はできないが、仮に削減されると都市計画事業としての支障が出る。(事業期間)
効率性 評価	人件費(業務所要時間)の削減余地 成果を下げずに所要時間を削減できないか？成果を下げずにより低賃金の担当者で遂行できないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 可能 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 [理由]	補助事業としての年間のスケジュールが決まっており、また地権者等の都合で交渉時間も不定期となることが多いため、人件費の削減は難しい。
	受益者負担の適正化余地 受益者負担と一般財源が公平・公正な配分になっているか？	<input type="checkbox"/> 適正化余地がある [理由] <input checked="" type="checkbox"/> 適正化余地がない [理由]	3 改革・改善方向の部へ 道による、道道2丁目通橋梁整備事業であることから受益者負担となるものはない。

3 改革・改善方向の部(PLAN)																							
(1)今後の事業の方向性(改革改善案) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(3)改革・改善による期待成果 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果</td> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">低下</td> <td></td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×		×
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持			×																			
低下		×		×																			
道の予算でもあり、従来とおり現状維持で進めることが望ましい。																							

(2)改革,改善を実現する上で解決すべき課題は何ですか？それをどう解決していきますか？	
---	--